

積極的な手入れで日本一に



トンボ王国は1985年6月、現・公益社団法人トンボと自然を考える会・杉村光俊常務理事の呼び掛けにより、世界初のトンボ保護区として産声を上げました。「子ども時代の楽しい生きもの体験こそが、自然環境保全最大のエネルギー」との理念を掲げ、誘致池作りや植栽など積極的な管理を継続する中で豊かな生態系を作り出すとともに、生きものがしゲームや親子トンボ捕り大会など、各種のオリジナル体験メニューを考案、実施しています。現在、トンボ類の総記録種数は単一地域として国内最多の77種、年間確認種数も2004年からずっと60種以上を維持、全国各地の主要トンボ生息地が自然放置によって輝きを失っていく中で、人手を加える自然環境保全の正当性を実証、2014年春には国内外のトンボ学会から「日本一のトンボ保護区」とのお墨付きを頂きました。

なお、ナショナル・トラストによる保護区の拡張も続いています。

トンボと魚の博物館

四万十川学遊館あきつお



トンボ王国にある、トンボと魚の博物館です。都会地の類似施設に比べると、ちっぽけな印象は否めません。ただ、昆虫標本の仕上がりが具合、展示写真の完成度、決して大きくはない水槽の中を躍動する数多の魚たち、心に響く「なるほどガイド」など、手作り感満載の展示内容は必見の価値あり、です。特筆すべきは、グッズ収入も含め館の収益すべてがトンボ王国の維持に活用されていること。入館するだけで、日本一のトンボ保護区を守る活動に参加されたことになるわけです。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

四万十川学遊館入館料

	大人	中学生	小学生
個人	860円	430円	320円
団体 20名以上	680円	340円	250円
年間 バスポート	2,580円	1,290円	960円

開館時間 AM9:00 ~ PM5:00

休館日 月曜日 月曜日が祝祭日の時は翌日
G・W 春/夏/冬休みは無休

お問い合わせ

公益社団法人トンボと自然を考える会

TEL0880-37-4110 FAX0880-37-4113

http://www.gakuyukan.com



ここにあるのは、生きものたちが自由に暮らす本物の自然です
トンボ王国 (四万十市トンボ自然公園)

CONSERVATION Area of Dragonflies

日本一の

トンボ

保護区



スイレン池とチョウトンボ

世界初の本格的トンボ保護区 (1985年整備開始)

環境省選定重要里地里山 (生物多様性上重要な里地里山)

日本一のトンボ保護区 (国内外主要トンボ学会認定)

第23回高新高大賞受賞

第2回日本水大賞グランプリ受賞

1990年サントリー地域文化賞受賞

トンボ王国の生きもの

Creatures of "Conservation Area of Dragonflies"

トンボ保護区では、スイレンやハナショウブなどの園芸植物を多く栽培しているほか、メダカや野鳥など多くの野生生物も見ることができます。

- トンボ誘致池
- 湿地保護区
- 芝生
- 緑地・山林
- 山林 (分水嶺)
- 放置田
- 水田
- フジツツ群落
- 駐車場
- 河川・水路

冬 初夏 秋
春 夏 通年



上空から見たトンボ王国